

みんなの意見を聞いて

大事なことは、なんだろう？

小学6年 国語科の授業

いちばん

〈対話のなかで、友達と考えを交流、たがいの考えをよく聞く〉対話について学習する単元です。

「これからの生活で、みなさんは、どんなものや考え方を大切にしていきたいと考えているでしょうか。」と教科書に書かれているのを見て、対話のお題を、『コロナの世界』にしました。

世界がコロナ禍になってしまったから、早くも1年半弱。手洗いうがいの徹底、ソーシャルディスタンス、マスク着用、ワクチン接種・・・などなど、【聞き慣れた言葉、当たり前になった行動】があります。

授業が始まって、子供たちに伝えました。

「私は、あなたたちより長く生きてきます。ここに来て、まさかマスクをつけながら毎日を送るとは思いもよりませんでした。子供の時には考えもしなかったことです。そして、この生活はいつまで続くのでしょうか。あと数年？十数年？はたまた…君たちが大人になって子供をもつようになって、この生き方をしなければならない世界のままかもしれません。コロナの世界で、生きていくにあたって、大事なことはなんだろうか。」

子供たちは、各々真剣に考えました。そして、次に、条件を付け加えるよう伝えました。

「各々が考えた意見の中で、一番大事なことを選んでください。全員が選べたら、次は、それをもとに話し合ってください。コロナの世界を生き抜くにあたって、いちばん大事なことを考えたいのです。」

子供たちは、悩みました。どれも大切であるのは間違いではない。しかし、その中でも選ぶとしたら…。

人によって考え方は違う。理由や背景を理解して、自分の考えを広げる時間となりました。

